

病虫害発生予察指導情報

(果樹全般・果樹カメムシ類 No.1)

令和8年4月24日
鳥取県病害虫防除所

表1-1 予察灯におけるチャバネアオカメムシ誘殺数(頭)

月・旬	八頭町**		湯梨浜町***		北栄町	
	本年	平年*	本年	平年*	本年	平年*
4・上	0	0	0	0	0	0
・中	1	0.1	17	1.0	5	0
・下		1.0		8.5		2.9
5・上		6.7		90.4		57.4
・中		25.0		185.2		80.8
・下		102.3		25.8		124.4

* 平年：八頭町 R3～R7、湯梨浜町 R5～R7、北栄町 H28～R7

** 八頭町はR3年度から調査地点を変更。

*** 湯梨浜町はR5年度から調査地点を変更。

表1-2 予察灯におけるクサギカメムシ誘殺数(頭)

月・旬	八頭町**		湯梨浜町***		北栄町	
	本年	平年*	本年	平年*	本年	平年*
4・上	0	0	3	0	0	0
・中	0	0	1	0	0	0
・下		0		0.5		0
5・上		0.1		0.6		0.3
・中		0.5		2.4		1.4
・下		2.4		1.7		1.6

* 平年：八頭町 R3～R7、湯梨浜町 R5～R7、北栄町 H28～R7

** 八頭町はR3年度から調査地点を変更。

*** 湯梨浜町はR5年度から調査地点を変更。

表1-3 予察灯におけるツヤアオカメムシ誘殺数(頭)

月・旬	八頭町**		湯梨浜町***		北栄町	
	本年	平年*	本年	平年*	本年	平年*
4・上	0	0.2	0	0	0	0.0
・中	0	0	1	0	0	0.0
・下		0.1		0		0.7
5・上		0.3		3.3		6.6
・中		1.8		22.3		24.6
・下		12.3		14.0		49.9

* 平年：八頭町 R3～R7、湯梨浜町 R5～R7、北栄町 H28～R7

** 八頭町はR3年度から調査地点を変更。

*** 湯梨浜町はR5年度から調査地点を変更。

表2 集合フェロモントラップ*におけるチャバネアオカメムシ誘殺数(頭)

月・旬	河原町***		北栄町		米子市****		南部町****	
	本年	平年**	本年	平年**	本年	前年*****	前年	前年*****
4・上	0	0	0	0	0	0	0	0
・中	1	2.0	9	2.8	0	0	0	0
・下		3.3		12.7		1.0		3.0
5・上		11.4		43.9		0		0
・中		83.5		35.2		4.0		0
・下		136.1		34.2		0		0

* 河原町(水盤式)は果樹園横、北栄町(水盤式)は果樹園横、米子市(乾式)は別所に設置。南部町(乾式)は金田に設置(西部普及所調査)。

** 平年:河原町 R5~R7、北栄町 H28~R7

*** R5年度から郡家町花原の調査地点を河原町小倉に変更。

**** R7年度から米子市別所地区内で調査地点を変更。

R7年度から南部町会見地区の調査地点を南部町金田地区に変更。

*****調査地点変更後3年未満のため、前年値を記載。

< 1 情報の内容 4月中旬現在 >

- (1) チャバネアオカメムシの予察灯における誘殺数は、八頭町、湯梨浜町、北栄町で平年に比べて多い。また、集合フェロモントラップにおける誘殺数は、北栄町で平年に比べて多く、河原町で平年並。米子市、南部町で前年並。
- (2) クサギカメムシの予察灯における誘殺数は、八頭町、北栄町で平年並、湯梨浜町で平年に比べて多い。
- (3) ツヤアオカメムシの予察灯における誘殺数は、八頭町、北栄町で平年並、湯梨浜町で平年に比べて多い。

<参考>

- ・発生量の記載

発生量の多少は中央値(median)の考え方を基に決定しており、発生の実態に即している。

そのため、本年値と平年値の関係が発生量の記載と一致しない場合がある。